



## 第11回常任理事会

**日時** 令和4年8月9日(火) 18:00～19:06  
**場所** 北海道医師会館・9階理事会室  
**出席者** 松家会長、三戸・目黒・橋本・水谷・生駒・荒木・高橋各常任理事  
 (Web参加者) 藤原・佐古・鈴木各副会長、山科・伊藤・笹本・青木・長谷部・菅田・寺本各常任理事、藤瀬・梶・阿久津各監事  
 (事務局：本田事務局長ほか15名)

### 協議事項

#### 第1号 令和4年度会費減免に関する件

(目黒常任理事)

道医会費の減免申請者は、高齢免除887名・一般減免8名・研修医減免157名・出産育児減免2名の合計1,054名で免除額26,388,000円。日医会費の減免申請者は、高齢減免380名・一般減免7名・研修医減免154名・出産育児減免1名の合計542名で免除額10,877,000円。以上の減免を了承し、8月20日(土)の理事会に諮り、来年3月の代議員会に諮ることと決定。

#### 第2号 所得補償保険の変更にに関する件

(寺本常任理事)

従来の補償内容をより充実するリニューアルプランについて了承。8月20日(土)の理事会に諮り、来年1月1日より更新する予定。

#### 第3号 北海道国民健康保険団体連合会審査委員会委員の推薦に関する件(伊藤常任理事)

12月末日をもって任期満了となる国保連合会審査委員会委員につき、従来通り郡市医師会や各専門医会に推薦依頼することと決定。

#### 第4号 北海道医師会職員就業規則の一部改正および北海道医師会職員ハラスメントの防止に関する規程の制定に関する件(目黒常任理事)

北海道医師会職員就業規則の一部改正および北海道医師会職員ハラスメントの防止に関する規程の制定について了承。8月20日(土)の理事会に諮り、4月1日に遡り施行する予定。

#### 第5号 第3回理事会[8月20日(土)]の議案に関する件(目黒常任理事)

議案について了承。

#### 第6号 その他

##### (1) 第4回理事会(移動)[10月8日(土)・室蘭市]の開催スケジュールに関する件

(目黒常任理事)

第4回の室蘭市での移動理事会のスケジュールについて承認決定。

### 報告事項

#### 1. 令和4年度北海道医師会賞受賞者選定委員会[8月1日(月)・書面開催]について

(高橋常任理事)

札幌市医師会、北海道大学医師会、札幌医科大学医師会、旭川医科大学医師会より推薦のあった今年度の北海道医師会賞受賞候補者について書面による審査を行い、7名全員を受賞者に決定した。

#### 2. 北海道看護協会・北海道医師会懇談会[8月5日(金)]について(水谷常任理事)

今年度は当会の担当で開催した。長谷部常任理事より「医師の働き方改革におけるタスクシフトの考え方・進め方」について、小職より当会主催「医師の働き方改革への対応セミナー」について話題提供を行った。その後、意見交換を行い、北海道看護協会の山本常務理事から、特定行為に係る看護師の研修制度について報告があった。

#### 3. 医師会立看護職員養成校連絡協議会[8月6日(土)]について(水谷常任理事)

新型コロナウイルス感染症の影響により3年ぶりにWeb併用で開催した。北海道保健福祉部から北海道看護職員養成確保修学資金貸付制度ならびに看護師等養成所の運営に関する指導ガイドラインの改正等について情報提供があった後、当会からは日医医療関係者検討委員会において2年にわたり熟考した「withコロナ時代における医療人材の確保」について報告した。協議では、事前に提出を受けた各学校が抱える諸問題について意見交換を行った。

#### 4. 外部各委員会報告

##### (1) 北海道医療対策協議会 第1回地域医療を担う医師の確保に関する検討委員会、第1回地域枠医師キャリア形成支援検討委員会、第1回専門医制度等に関する検討委員会[7月28日(木)・Web併用]について(佐古副会長)

3委員会が合同で開催された。事務局から、今年度の医師確保計画の推進に向けた施策、北海道地域枠キャリア形成プログラムの見直しに関する論点、北海道地域枠キャリア形成卒前支援プラン策定の方向性、令和5年度以降の医学部定員および専攻医募集におけるシーリングの考え方などについて説明があり、協議を行った。委員からは地域枠医師キャリア形成プログラムへの特定診療科の設定、令和5年度以降の医学部定員の方針など、

多くの意見が出された。

(2) 北海道ドクターヘリ安全管理委員会〔7月28日(木)・Web会議〕について(目黒常任理事)

本委員会は4基地病院共同の会議体であり、基地病院のほか運航委託航空会社(3社)が出席し開催された。委員長に本委員会の監事基地病院である手稲溪仁会病院・奈良委員が選任された後、4基地病院の2021年度インシデント・アクシデント情報の集計結果の報告があり、意見交換を行った。また、「北海道におけるドクターヘリの安全な運用・運航のための基準」および「北海道ドクターヘリ運用手順書」の追記・修正について承認した。

(3) 第1回がん教育総合支援事業連絡協議会〔7月29日(金)・Web会議〕について(三戸常任理事)

今年度のがん教育に関する計画等について説明があった後、「北海道におけるがん教育の推進に向けた改善充実の在り方について」を協議し、外部講師の積極的な活用の推進に向け意見交換を行った。

(4) 第2回北海道病院事業推進委員会改革推進プラン検討部会〔8月2日(火)・Web会議〕について(佐古副会長)

本検討部会は、国が今年3月に示した「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」に沿って、昨年3月に策定した「北海道病院事業改革推進プラン」を見直し、来年3月までに改訂するために開催されている。今回は、新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組およびデジタル化への対応等を追記した「改訂版(素案・たたき台)」について協議を行った。

(5) 第1回北海道DMAT等検討ワーキンググループ〔8月2日(火)・Web会議〕について(目黒常任理事)

札幌医科大学の上村委員が座長に選任され、事務局から、DMAT医療機関として3病院を新規指定したこと、知床観光船搜索救助事案に係るDMATの活動内容、国が実施する「大規模地震時医療活動訓練」および「北海道ブロック実働訓練」の概要について説明があった。また、8月9～10日に実施予定であった「北海道災害医療従事者研修(1.5日研修)」について、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、延期したことの報告があった。その後、DMAT出動根拠などが追記された「北海道DMAT設置運営要綱の一部改正(案)」、発災時に先着DMATとしてSCU(航空搬送拠点臨時医療施設・北海道が道内10空港を指定)を開設する「SCU連携DMAT」をSCUの近傍のDMAT指定医療機関から指定することなどの説明があり、了承した。

(6) 第13回北海道新型コロナウイルス感染症対策専門会議〔8月5日(金)・Web会議〕について(三戸常任理事)

北海道における新型コロナウイルス感染症発生状況、ワクチン接種の状況、PCR等検査無料化推進事業、これまでの感染症対応を踏まえた今後の道の対応方向について報告があった後、保健医療提供体制の現状を踏まえ、オミクロン株の特性に即した保健医療提供体制のあり方について検討を行った。

## 第3回理事会

日時	令和4年8月20日(土) 16:00～16:48
場所	北海道医師会館・9階理事会室
出席者	松家会長、藤原副会長、三戸・橋本・生駒・荒木・長谷部・菅田各常任理事、藤瀬監事、長瀬顧問、山下日医委員 (Web参加者) 佐古・鈴木両副会長、山科・伊藤・笹本・青木・寺本各常任理事、今・島田・恩村・鈴木・小西・滝山・稲葉・柴田各理事、梶・阿久津両監事、本間議長、井門副議長、深澤参与 (事務局：本田事務局長ほか13名)

1. 開 会
2. 会長挨拶
3. 報告事項

(1) 日本医師会代議員会〔6月25日(土)・26日(日)〕について(鈴木副会長ほか)

初日は第151回定例代議員会として、仮議長により開会が宣言され、議長には柵木充明氏(愛知県)が、副議長には太田照男氏(栃木県)が無投票で選定された。引き続き、事業報告、財務委員会の後、財務委員長に選任された当会・藤原副会長から財務委員長報告があり決算が承認された。続いて、次期役員等の選挙が施行された。会長は2名の候補者の投票の結果、松本吉郎氏(埼玉県)が当選、副会長は4名の候補者の投票の結果、茂松茂人氏(大阪府)、角田徹氏(東京都)、猪口雄二氏(東京都)の3名が当選、常任理事は11名の候補者であったが1名辞退したため、無投票で10名が当選した。理事、監事・裁定委員については定数どおりの候補者のため、無投票で当選した。なお、理事には当会・松家会長、裁定委員には山下裕久氏(前旭川市医師会長)がそれぞれ当選した。2日目は、第152回臨時代議員会として、松本会長の所信表明と日本医学会の門田会長の挨拶の後、議事に入り、令和5年度会費賦課徴収の件について提案どおり承認された。引き続き、代表質問が行われ、北海道からは小職から「宿日直許可基準について」の質問を行った。

## (2) 日医理事会報告（松家会長）

7月の理事会では、会費減免期間延長の件（卒後5年目まで延長）等について協議した。また事前の理事打合せにおいて、医療従事者の安全（命）を守るための広島県医師会から日医への提言やオンライン資格確認について等の意見交換を行った。理事会の詳細については日医ニュース等を参照されたい。

## (3) 日医各委員会報告

### 1) 第5回・第6回健康食品安全対策委員会 [2月10日（木）、5月26日（木）]について （山下委員）

第5回委員会では「サプリメントと周産期疾患」に関する講義があり、その後、本委員会報告書に関して意見交換を行った。第6回委員会では尾崎委員長より東京都医師会の啓発活動「東京に、今こそ、ヘルスリテラシー」について説明があり、その後、1件の健康食品による健康被害事例について審議を行い、会員に追加情報を求めることとなった。最後に、報告書が6月に答申されたとの報告があり、その後、最近の健康食品は副作用が少ないため、上手な使い方を考えていく必要があるという話があった。

### 2) 警察活動等への協力業務検討委員会 [5月31日（火）・Web会議] について（鈴木副会長）

都道府県医師会「警察活動に協力する医師の部会（仮称）」の設置・活動状況や正式名称の決定に向けた意見交換が行われた。

## 4. 承認事項

### (1) 母体保護法指定医師審査委員会委員の委嘱について（三戸常任理事）

学識経験者区分の丸山淳士委員が急逝されたため、後任に医療法人にしかわウイメンズヘルスクリニックの西川鑑先生の委員就任を承認。

### (2) 外部各委員会等委員の推薦について （三戸常任理事）

前回の理事会以降の外部委員会委員として、北海道国民健康保険団体連合会の医療介護連携支援企画本部アドバイザーに藤原副会長を、北海道厚生局の北海道地方社会保険医療協議会に伊藤常任理事に加え、菅田常任理事を推薦したことについて承認。

### (3) 日本医師会会内委員会委員の推薦について （三戸常任理事）

日本医師会会内21の委員会に選出依頼があり、推薦したことについて承認。

## 5. 協議事項

### 第1号 令和4年度会費減免に関する件 （三戸常任理事）

道医会費の減免申請者は、高齢免除887名・一般減免8名・研修医減免157名・出産育児減免2名の

合計1,054名で免除額26,388,000円。日医会費の減免申請者は、高齢減免380名・一般減免7名・研修医減免154名・出産育児減免1名の合計542名で免除額10,877,000円となる。以上の減免を承認することと決定。

### 第2号 令和4年度北海道医師会賞受賞者に関する件（生駒常任理事）

北海道医師会賞受賞候補者7名を受賞者とするものと決定。

### 第3号 所得補償保険の変更にに関する件 （寺本常任理事）

従来の補償内容をより充実したりリニューアルプランについて了承。来年1月1日に更新することと決定。

### 第4号 北海道医師会職員就業規則の一部改正および北海道医師会職員ハラスメントの防止に関する規程の制定に関する件（三戸常任理事）

北海道医師会職員就業規則の一部改正および北海道医師会職員ハラスメントの防止に関する規程の制定について承認決定。令和4年4月1日に遡り施行することも決定。

### 第5号 理事提案事項

特になし。

### 第6号 その他

#### (1) 第4回理事会（移動）[10月8日（土）・室蘭市]の開催スケジュールに関する件 （三戸常任理事）

室蘭市で開催予定の第4回理事会は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を鑑みながら、開催スケジュールについては承認。

## 6. 道総医協関連事項（鈴木副会長）

令和4年度第2回理事会（令和4年5月21日）報告以降に開催された会議について報告した。

## 7. 閉会

# 第12回常任理事会

**日時** 令和4年8月22日（月）18:30～18:52  
**場所** 北海道医師会館・9階理事会室  
**出席者** 松家会長、藤原副会長、三戸・目黒・橋本・水谷・山科・生駒・荒木・菅田・高橋各常任理事、長瀬顧問  
(Web参加者) 佐古・鈴木両副会長、伊藤・笹本・長谷部・寺本各常任理事、藤瀬・梶・阿久津各監事  
(事務局：本田事務局長ほか13名)

## 協議事項

### 第1号 日本医師会認定産業医の認定申請に関する件（生駒常任理事）

認定要件を満たした新規申請者4名と更新申請者49名を承認し、日医へ申請することと決定。

## 第2号 日本医師会認定健康スポーツ医の認定申請に関する件（三戸常任理事）

認定要件を満たした新規申請者1名、更新申請者1名を承認し、日医へ申請することと決定。

## 第3号 日本医師会生涯教育講座等の認定に関する件（高橋常任理事）

申請のあった日医生涯教育講座8件を承認することと決定。

## 第4号 その他

(1) 9月行事予定表に関する件（事務局）

### 報告事項

#### 1. 外部各委員会報告

(1) 北海道医療審議会 第1回地域医療部会〔8月10日（水）〕について（藤原副会長）

条件付き許可を行った9医療機関の履行状況について報告があった。政策医療などを担う医療機関への条件付けについては継続して協議することになった。

(2) 北海道医療審議会 第1回医療法人部会〔8月10日（水）〕について（鈴木副会長）

社会医療法人の認定3件、医療法人の設立については医科診療所の設立15件、歯科診療所の設立

12件の合計27件、医療法人の解散については医科診療所20件、歯科診療所3件の合計23件、医療法人の合併1件、地域医療連携推進法人の代表理事の選定の認可2件が上程され、すべて承認された。

(3) 第1回北海道自殺対策連絡会議「計画部会」〔8月9日（火）・Web〕について（三戸常任理事）

北海道自殺対策行動計画の見直し、第3期北海道自殺対策行動計画の取組状況について協議した後、第4期北海道自殺対策行動計画策定に係る基本的な考え方について意見交換を行った。

#### 2. その他

(1) 会員数について（目黒常任理事）

令和4年7月31日現在の当会会員数は8,156名で、内訳はA会員2,362名、B1会員618名、B2会員4,621名、C1会員83名、C2会員128名、C3会員344名となった。なお、日医会員数は5,717名となっている。

#### 道総医協関連事項（鈴木副会長）

1. 第2回地域医療専門委員会〔8月4日（木）〕について（佐古副会長）

次期（第8次）北海道医療計画に向けた協議予定事項等について説明があり、意見交換を行った。

# 「医師資格証」を持ちましょう

診療情報提供書等へのHPKI電子署名に対応しています



<問い合わせ先>

北海道医師会 事業第一課

TEL 011-231-7661

<http://www.hokkaido.med.or.jp/doctor/credential.html>

日本医師会電子認証センター

<http://www.jmaca.med.or.jp/>

『医師資格証』はHPKI(保健医療福祉分野公開鍵基盤)の枠組みを使った日本医師会認証局が発行する医師資格を証明するカードです